



第22号  
令和7年3月1日  
府中市立  
府中第八中学校

『根拠のないうわさは恐ろしい』

校長 高汐 康浩

今月の十一日に宮城県南三陸町「南三陸3ー1メモリアル」を訪問し、職員の方から被災の経験に基づいた防災やふるさと再生にかけた思いなどのお話を伺ってくる予定です。そのお話しの内容は改めてお伝えしたいと思います。今回のお話は『根拠のないうわさは恐ろしい』をテーマにしたいと思います。特に災害にまつわるうわさを取り上げます。

平成二十三年三月十一日午後二時四十六分、東北地方太平洋沖で、我が国観測史上最大のマグニチュード9という巨大地震が発生しました。この地震は、最大震度7という強い揺れに加えて大津波を発生させ、東北から関東に至る広い地域に深刻な被害を与えました。被災地では、民家や学校、商業施設、工場だけではなく、街そのものが破壊されてしまいました。被害はそれだけではありません。二万を超える尊い命がこの大震災によって失われたのです。また、無事に避難できたとはいえ、住んでいた家を失ったり、働いていた職場を失ったりして、いまだに以前の生活を取り戻せない方々が数多くいます。大震災の爪跡は東日本各地に深く刻まれています。その後も日本では大地震が起き続けています。「3・11を忘れない」この言葉は、被災地だけに当てはまるものではありません。私たちの住む東京都では、過去に関東大震災が起き、近い将来、首都直下地震の発生も予測されています。(首都直下型ではありません) 東京都にいる私たちも、東日本大震災の記憶を忘れず、防災意識を高め、いざというときに、まず自分の命を守り、次に身近な人を助け、さらに地域に貢献できる人になれるように学んでいかなければいけません。

東日本大震災では、被害が拡大する中、千葉県市原市の石油施設の火災によって「火災による、有害物質が空から降ってきている」などのチェーンメールや不確定情報などがインターネット上を駆け巡り



〈在籍生徒数〉 一学年215名、二学年247名、三学年261名  
 全校生徒数723名  
 〈学校住所・電話番号〉  
 〒183-0035 府中市四谷一丁目二八二七  
 電話 〇四二(三六四)一八八一  
 大島根果の先生から「学校だより」に安全に関わる内容が盛り込まれていること、ありがとうございます。ご感想をいただきました。



ました。その後は、金融機関をかたり、「災害救援金を受け付けております。よろしければ振り込んでいただけますか。」という電話やインターネットによる「東日本大震災の義援金を送ることができ。ワンクリック1000円」を見てクリックしたところ、不良サイトに登録されるなどの詐欺被害が起きました。南関東地方に甚大な被害をもたらした関東大震災でも、多くの家屋が焼失し、交通手段や通信手段が絶たれる中、「富士山が大爆発した」「震源地は伊豆大島三原山の噴火と観測されている」等誤った記事が新聞に掲載されました。数年前のコロナ禍では、私も知り合いから大量の熱湯を飲むように強く勧められました。理由を聞けば、コロナウイルスは熱に弱いからだと言われました。私は、その情報はデマであり間違っている指摘しましたが全く聞き入れてくれませんでした。マスメディアが発達した現代社会では、私たちは様々な情報を簡単に入手することができます。だからこそ、いざというときに、流言蜚語(りゅうひげんひご)に惑わされないよう、日頃から、必要な情報を適切に収集する力、入手した情報を正しく取捨選択する力を身に付けておくことが必要です。私たちの周りには根も葉もない情報が飛び交うことがあります。ときにはありもしない情報によって人の心を大きく傷つけてしまうことがあります。また、ある情報を聞きその情報を流した人も犯罪に加担してしまうこともあります。平成二十八年に起きた熊本地震では、熊本市動物園からライオンが逃げ出したというその情報と画像をツイッターで投稿した人が偽計(ぎけい)業務妨害容疑で熊本県警に逮捕されました。誤った情報は大変恐ろしく、「誤った情報」がまるで真実のごとくあつという間に世間に広がります。そして、たくさんの人々を傷つけると同時に自分自身の信頼を失うことになりす。すこしでも怪しさを疑問を感じたなら「本当にその情報は正しいのか」という意識をもち、決して広めないことが重要です。この機会に、『根拠のないうわさ』はいかに恐ろしいか、ということについて考えてみましょう。

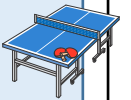
活躍する八中生

〔敬称略〕

★☆☆卓球部★☆☆  
ニツタクカップ



女子団体 準優勝  
利根川 花奈 藤本 ゆずな 畔上 夏実  
細井 優莉 大町 夏花 松浦 優那  
男子団体 第五位  
牛久保 湊士 右田 聖 寺田 透吾  
松尾 信吾 小川 歩優樹 谷本 雅弥



学ちか・コンピテンシー

《都立推薦入試を分析！！》

『学ちかとコンピテンシー』については「進路を実現」するために重要なキーワードとなっていることは皆さんのご存じのとおりです。（もういちどその意味を確認する場合は、学校だより二号、十三号、十七号をご覧ください）先日に行われた都立推薦入試問題を見てみましょう。

★作文

（駒場高校保健体育科）  
集団において、コミュニケーションは必要であるかどうか、あなたの考えを答えなさい。また、その理由をあなたの経験をもとに具体的に述べなさい。

（東久留米総合高校）  
これからの社会では、自ら主体的に課題を発見し、解決する能力が必要とされています。本校では、その能力を育成し、課題解決を図る授業をおこなっています。まず、あなたが中学校の「総合的な学習の時間」で取り組んだことを述べなさい。また、その取組をとおして学んだことを述べなさい。

（日野高校）  
〔提示された資料を読み取った上で〕あなたがこれまで当事者意識を持って取り組んできたことと、それを今後の高校生活でどのように生かしていくかを具体的に述べなさい。

★面接  
（南平高校）  
中学で苦勞した経験はあるか。その苦勞をどのように乗り越え改善したか。あなたが中学校で一番リーダーシップを発揮したのはどんなときか。

（日野高校）  
（府中東高校）  
（国分寺高校）  
（芦花高校）  
部活動でどのような苦勞をしてきたか。  
中学校ではどのような探究活動を行ってきたか。  
挫折した経験はあるか。

多くの都立高校の推薦入試で『学ちかとコンピテンシー』を基にした質問が行われていることに着目しましょう。（赤字の部分に注目）

3月の予定

日	曜	行事等
15	土	
14	金	卒業式予行 都立入試分割後期・二次合格発表
13	木	
12	水	普通救命講習（3年）
11	火	ESATIJ（1・2年） 都立分割後期・二次入試
10	月	生徒会朝礼
9	日	
8	土	
7	金	避難訓練 専門委員会・中央委員会 音楽鑑賞教室（1年）
6	木	
5	水	都立入試分割後期・二次出願
4	火	安全指導 TGG（1年）
3	月	世界とつながるEnjoy英語Week 都立入試一次・分割前期合格発表
2	日	
1	土	土曜授業公開 薬物乱用防止教室
31	金	
30	木	
29	水	
28	金	都立入試定時制第二次合格発表
27	木	都立入試定時制第二次入試
26	水	春季休業始
25	火	修了式
24	月	大掃除 都立入試定時制第二次出願
23	日	
22	土	
21	金	1・2年保護者会
20	木	春分の日
19	水	卒業式
18	火	給食終了（1・2年）
17	月	給食終了（3年）
16	日	

□ ■ 三月の生活目標 □  
一年間を振り返り  
次年度の目標をじっくり  
考えよう



「弥生（よよい）」…「弥」には「いよろび」  
「ますます」、「生」には「生い茂る」とい  
う意味があります。

